

事業所における自己評価結果

回答6名中5名 無回答1名は入職して間がないのでわからないため未提出となった。

事業所名		公表日				令和 7 年 2 月 25 日	
事業所名		児童発達支援事業所 みどりの家					
		チェック項目	はい	いいえ	どちらでもない	無回答	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	2	1	2	0	・日によって（利用児が7～8名の場合）机も置ききれない、ぶつかりそうになる（子ども同士）がある ・机上のあそび…見本を2箇所にする ・動のあそび…2人ずつ行う
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	4	1	0	0	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	4	0	0	1	施設として車いす利用児はいないのでスロープはないがこども用のステップや手すりは設置している。プレールールの床は全面クッションシートを設置し階段などにも手すりを設置し転倒防止を行っている。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	4	0	0	1	朝と指導終了後、全員で使用したおもちゃや教具、床、手すりの掃除とアルコール消毒を行っている。
業務改善	5	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	3	2	0	0	・日々の子どもの様子、家庭の事情など。伝達が（共有が）しきれず、振り返りにつながりにくい 業務改善のための各委員会の責任者を配置し全員している。打ち合わせは朝と昼に毎日2回行っている。十分話し合いが出来ないときは週1回の職員会、委員会、各チームで話し合いが行われている。休職や研修でその場に参加できていない場合は連絡ノートや職員のグループLINEに情報をすぐに送っているが漏れがある場合もたまにあり。
	6	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	0	0	保護者の意向を大切に業務改善に役立て、反映させている。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の開放やホームページ等で公開しているか	5	0	0	0	
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	0	0	5	第3者による外部評価は行われていない。今後検討する。
	9	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5	0	0	0	・もっとやってほしい ・外部研修などで勉強できる場に全職員が参加できたらと願います 平日に全員参加できる内部研修は行っている。しかし外部研修は指導があるため順番で一人ずつ参加できるように配慮している。土日行われる研修（障害幼児研究会）には全員が行くようにに薦めている。
	10	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	3	1	0	1	・時間がなく、どうにもならない状況ではあるが、担当だけでなく、もっと話せる時間作ると母子。スタッフともありがたい 行なっている。母親からのニーズを把握しながら担当からのこどもの姿をもとに、出来ていること今困っていることを出し、スタッフ間で話し合い今後の課題・こどものニーズを検討し計画書に反映させている。
	11	子どもの適応行動の状況を回るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	0	0	2	定期的に関連施設発達検査をするように促している。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	4	0	0	1	・地域支援としてより他事業所と連携をとっていきたい。 利用児の状況に合わせ設定している。
	13	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4	1	0	0	・個別支援計画書に基づいての支援ができていない、ミーティングは行われているが全職員が周知できていないこともある。・定期的に話し合う機会を設ける。 朝昼の打ち合わせで、問題を出し合い検討している。利用児の個別支援担当者会議の際、支援方法を出し合っている。計画書が出来たら再確認の為に報告している。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	3	1	0	1	・職員などで話し合うようにする 集団、小集団のプログラムについてチームで話し合いがなされている。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5	0	0	0	アイデアを出し合っている。
	16	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	3	0	0	2	集団、小集団指導で行っている利用児は担当者が書いている子供の姿を参考にし個別指導担当者と共に個別支援会議で現状と問題点を把握し計画書に反映している。
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5	0	0	0	

	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5	0	0	0	・昼のミーティング以降の変更など、全職員が知らない為、記録などをし忘れないように注意する	
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5	0	0	0	・皆が定期的に目を通すようにする（課題）	
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	4	1	0	0		半年に一回見直し保護者に担当者がモニタリングを行っている。モニタリングの結果を計画書に反映させている。
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	1	2	0	2		行なわれていない。利用児の様子は相談事業所が見学に来られたり、電話での問い合わせが多い。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか。	4	0	0	1		サービス計画書からの意向を反映させている。
	23	（医療的ケアが必要な子どもや重心障害のある子どもを支援している場合） 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか。	0	0	0	5	・対象児がいない	・対象児がいない
	24	（医療的ケアが必要な子どもや重心障害のある子どもを支援している場合） 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	0	0	0	5	・対象児がいない	・対象児がいない
	25	移行支援として、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	4	0	0	1		関係となる幼稚園、保育園に連絡し、お互いに情報交換や園訪問を行っている。
	26	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	2	0	0	3	・まだ対象児がいない（担当外）	関係する学校からの情報交換の依頼がほとんどない。
	27	地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。	4	0	0	1	・足りない!!!	関係のあるの事業所とは出来ているがわずかである。児童発達支援事業所の会や研修会があるとよい。
	28	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	1	2	0	2	・対象児の発表会など	声がかかれば参加している。
	29	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	2	2	0	1		機会を作っていない。嫌がる保護者がいる。保育園、幼稚園入園希望時は該当の園の園開放に参加している。
	30	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5	0	0	0		指導記録を渡しながら毎回保護者と話し合いの時間を取って共通理解を図っている。
	31	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	0	0	1		保護者向けの内部研修を行ったり通信で家庭でできる練習方法など掲載している。
保護者への説明等	32	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	3	0	0	2		担当者は契約時に利用児の保護者に丁寧に十分時間を取って説明を行っている。
	33	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	4	0	0	1		半年に一回、定期的に計画書の説明を行い同意を得ている。
	34	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5	0	0	0		随時行っている。
	35	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	1	3	0	1		父母の会は開催できていないが、当事業所は母子通園の為、同じ曜日の時間に利用している保護者同士は交流をしている。
	36	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5	0	0	0		
	37	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	5	0	0	0		
	38	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5	0	0	0		

	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5	0	0	0		
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に関わった事業運営を図っているか。	0	4	0	1		行っていない。今後予定検討。
非常時等の対応	41	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5	0	0	0		掲示や毎月のみどりっこ通信で周知している。定期的に研修を行い、対応できるように訓練している。
	42	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5	0	0	0		年1回定期的に行っている。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	4	0	0	1		利用契約時のインテークに保護者より服薬、予防接種、てんかん等の疾病の情報提供があった場合は、注意事項として全員に通知している。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	3	1	0	1		利用契約時のインテークに保護者よりアレルギーの情報提供があった場合は、注意事項として全員に通知している。
	45	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	4	0	0	1		事象があった場合はその日の打ち合わせに報告し、対応を検討している。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	4	0	0	1		虐待防止委員会を定期的に関き研修やアンケートを行っている。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	3	0	1	1	・記載？	身体拘束を必要とする該当児がいない。対応については運営規程に記載されている。